

平成19年4月26日

投資単位の引下げに関する考え方および方針について

1. 投資単位の引下げに関する考え方

株式市場において適正な株価が形成されるためには、株式の十分な流動性と幅広い投資家層の取引参加が必要であり、投資単位の引下げは、株式の流動性を高め投資家層の拡大を図るための有効な手法と認識しております。現在の当社株式の株価、出来高、株主数、株主構成等をみますと、当社株式の流動性を特段に妨げているとの実情にないと考えています。

2. 投資単位の引下げに関する方針

投資単位の引下げについては、実施に伴いコストの増加もあることから、業績・株価動向、株主数・株主構成などを勘案し、投資家の皆様から時宜を得たものと評価されるタイミングを考慮する必要があります。現在、そのタイミングのひとつとして株券不発行制度導入の時期に実施することを検討しています。

以上